

○ 施策評価シート（評価対象年度：平成23年度）

施策目標主管部課かい名	企画部 秘書広報課
評価シート作成者	課長 金子 登

評価対象施策目標（一課かい目標） **53 市の情報を広く発信し、市長・副市長の執務を円滑にする**

1. 総合計画基本構想におけるまちづくりの目標体系での位置づけ

①基本理念	5 一人一人の思いが調和し、未来をひらく 行政経営
②政策目標	15 社会の変化に対応できる行政経営
③施策目標	53 市の情報を広く発信し、市長・副市長の執務を円滑にする
④施策の方向性	1 市長・副市長の執務環境の整備 2 市民との情報共有

2. 施策目標の達成方針

市政運営の中心である市長と市長を補佐する副市長が市政運営に必要な情報を的確につかみ、タイムリーかつ正確に市民や職員に発信することができるように、市長・副市長の執務環境を整備します。
また、わかりやすい表現の広報紙、統一感のあるホームページ、地域や人物の活動を映像で伝えるケーブルテレビの広報番組など、さまざまな媒体を活用し、市民との情報の共有化を図ります。
さらに、①公共建築物の再整備、②（仮称）柳島スポーツ公園整備及び周辺土地利用、③浜見平地区拠点整備など、重要性の高い特定の政策課題や、緊急性の高い政策課題について、行政施策の方向性を定めるための情報収集、調査研究及び総合的な調整を行います。

3. 職員配置の状況

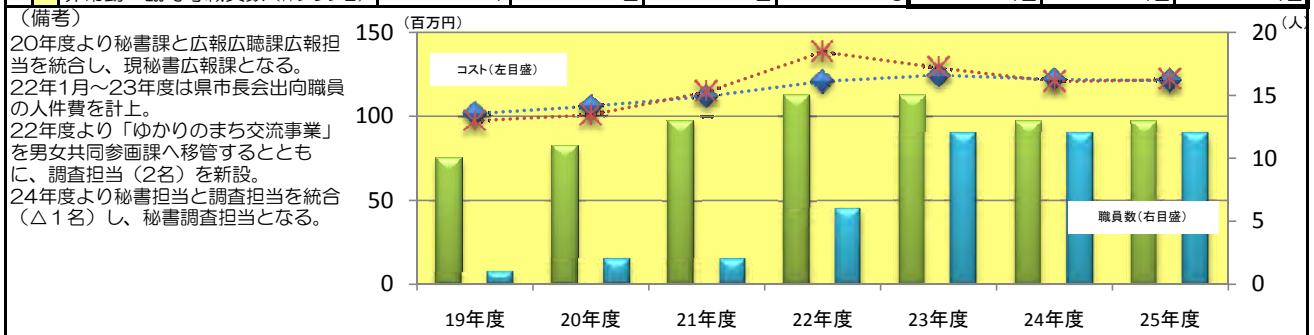
（24年3月31日現在）

No.	担当	職名	在課年数	No.	担当	職名	在課年数	
1	一	課長	年 6月	16			年 月	
2	秘書担当	主幹A	2年 3月	17			年 月	
3	秘書担当	課長補佐A	1年 月	18			年 月	
4	秘書担当	副主査A	5年 6月	19			年 月	
5	秘書担当	副主査B	7年 月	20			年 月	
6	広報担当	課長補佐B	3年 月	21			年 月	
7	広報担当	副主査C	4年 月	22			年 月	
8	広報担当	主任A	4年 6月	23			年 月	
9	広報担当	主任B	1年 月	24			年 月	
10	広報担当	主任C	3年 月	25			年 月	
11	広報担当	主任D	2年 月	26			年 月	
12	広報担当	主事	2年 月	27			年 月	
13	調査担当	主幹B	2年 月	28			年 月	
14	調査担当	副主査D	1年 月	29			年 月	
15	県市長会出向	主幹C	5年 月	30			年 月	
職員数計 27名（うち常勤 15名・再任用 名）外 非常勤嘱託 6名・臨時 3名・その他 3名）								

4. 施策推進コスト

（単位：事業、職員1人千円/職員数人）

一般会計	19年度 決算額	20年度 決算額	21年度 決算額	22年度 決算額	23年度 決算額	24年度 予算額	25年度 計画額
施策推進コスト a=b+c	198,976	206,832	226,552	259,211	253,268	242,741	243,137
財源内訳							
特定国庫支出金	316	310	521	369	193	288	273
地方債							
その他（雑入）	5,025	4,805	6,670	7,705	10,602	7,807	6,411
一般財源	193,635	201,717	219,361	251,137	242,473	234,646	236,453
事業実施に係るコスト b（折れ線グラフ）	101,536	105,864	111,881	120,725	124,396	121,957	121,182
うち委託料	55,775	57,095	55,224	54,976	62,889	53,463	51,247
従事職員に係るコスト c（折れ線グラフ）	97,440	100,968	114,671	138,486	128,872	120,784	121,955
常勤職員数（棒グラフ左）	10	11	13	15	15	13	13
再任用職員数（棒グラフ中）	0	0	0	0	0	0	0
非常勤・臨時等職員数（棒グラフ右）	1	2	2	6	12	12	12



5. 施策目標の達成状況

No.	指標名	単位	目標値	平成21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
	指標算出式・定義等		実績値	—	—	—	—	—
			進捗率	—	—	—	—	—
1	ホームページのアクセス件数	件数	—	—	—	—	—	1,654,000
	ホームページアクセス件数	件数	—	1,350,883	1,586,144	1,277,986	1,320,000	1,370,000
			—	—	—	-24.0%	-10.2%	6.3%

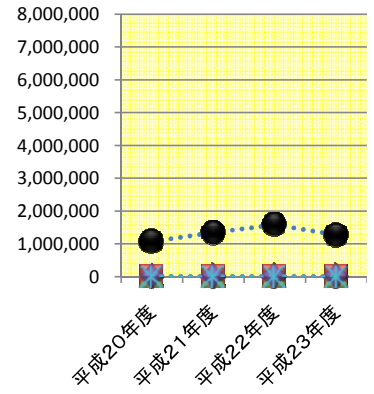
(指標の他団体比較)

(出所)

団体名\年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	年度	年度
●茅ヶ崎市	1,074,303	1,350,883	1,586,144	1,277,986		

(指標の進捗状況分析)

平成22年1月にCMS導入による新たなホームページを公開しました。ホームページのアクセス件数は、東日本大震災後に一時的に増加しましたが、現在は減少傾向にあります。今後はアクセス件数の取り扱いについて、トップページのみからではなく、ページ全体に改めることで、引き続きわかりやすく、みやすいホームページの作成に努めます。



6. 施策目標達成のため重点的に取り組む事務事業の状況

(単位：事業費 千円)

No. 事業名(会計区分)	指標名	指標値				
		平成21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
事業概要	事業費	決算額	決算額	決算額	予算額	予算額
	目標値	—	—	目標値	目標値	目標値
	実績値	現状値	実績値	実績値	—	—
	達成率	—	—	達成率	—	—
1 市長及び副市長の秘書に関する事業(一般会計)	毎日	0	0	2,400	3,358	3,358
市長及び副市長の秘書業務を行い、市民の皆さんや各種団体などとの親善・相互理解を図り、円滑な市政運営を遂行します。	日	—	—	毎日	毎日	毎日
		毎日	毎日	毎日	—	—
		—	—	100.0%	—	—
2 特定の政策課題についての調査研究及び調整(一般会計)	総合調整を行う政策課題又は事業の件数	3,150	3,126	3,270	3,500	3,290
緊急性や重要性が高い特定の政策課題について、情報収集、調査研究を行い、行政施策の方向性を定めるための総合的な調整を行います。 ※特定政策課題23年度実績：①(仮称)柳島スポーツ公園整備事業及び②周辺土地利用、③浜見平地区拠点整備事業、④本庁舎整備事業、⑤県柳島キャンプ場の移譲、⑥政策課題研究費に関する審査及び執行	件	—	—	5	5	5
		3	3	6	—	—
		—	—	120.0%	—	—
3 広報ちがさき等発行事業	広報ちがさきの利用率(茅ヶ崎市政アンケート調査報告書より)	42,184	47,268	41,588	44,711	49,370
広報紙などの紙媒体を活用して地域活動や市民生活に直結した行政情報を発信し、市民の皆様との情報共有並びに市外への情報発信を図ります。また、視覚障害者の方々の点字や音声媒体によるサービスを実施しています。さらに、市政情報紙や子ども広報の作成、市民便利帳を発行するとともに、広報紙による広告事業を積極的に展開し、経費負担の軽減化を図ります。	%	—	—	60	80	80
		60	60	80	—	—
		—	—	133.3%	—	—
4 市ホームページ管理運営事業	ホームページアクセス数	6,224	14,937	14,937	14,937	14,937
CMS(コンテンツ・マネジメント・システム)を活用し、ホームページによるタイムリーな行政情報を継続的に発信します。 今後もさらなるデジタル媒体利用者の増加が予想されるため、引き続きFAQの更新、ページの検証・改善、検索制度の向上を図り、利用しやすいホームページとするとともに、問い合わせに係る事務負担の軽減を図ります。	件	—	—	1,592,000	1,320,000	1,370,000
		1,350,883	1,586,144	1,277,986	—	—
		—	—	80.3%	—	—
5 ケーブルテレビ等広報番組制作事業	ケーブルテレビ視聴可能状況	47,438	47,268	33,022	33,022	33,022
映像を活用して、行政情報だけでなく、地域や人物の活動を掘り下げた番組を製作・放送するとともに、生放送の活用も図ります。インターネットの動画配信も行い、ケーブルテレビを視聴できない世帯にも番組を発信します。	%	—	—	60	60	60
		64	64	64	—	—
		—	—	106.7%	—	—

7. 施策目標達成に向けた取り組みの評価

① 施策目標達成に向けた指標の進捗状況	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 大きく遅れている 25年度目標値達成可能 25年度目標値達成困難
② これまでの取り組みと成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 秘書広報課は、20年4月に、タイムリーかつ戦略的な情報発信の充実を図るため、旧秘書課と旧広報広聴課広報担当を統合し、発足しました。 ・ 秘書業務については、平成15年秋から、スケジュール管理システムを導入し、事務の効率化及び情報管理の一元化を図りました。 ・ また、23年度から、人材派遣契約に基づく、派遣職員を活用した事務執行を行い、恒常的な時間外勤務縮減と職員の健康管理の推進を図っています。 ・ 特定政策課題については、公共建築物の再整備、(仮称)柳島スポーツ公園整備及び周辺土地利用、浜見平地区拠点整備の基礎調査や総合調整を行い、いづれも市の重点事業として、23年度までに事業主管理に事務移管しました。 ・ 広報業務については、平成22年度に広報ちがさきの紙面をリニューアルするとともに、平成21年度からは年2回を目途に市政情報紙の発行を行っています。また、平成22年2月より、協働事業の一環として、行政の財政負担を伴わない行政情報の発信と地域事業者の情報提供により、地域の発展と活性化を目指す市民便利帳の作成を行っています。 ・ 平成22年1月からは、CMS(コンテンツ・マネジメント・システム)を活用したホームページを新たに公開するとともに、市民からよくある質問とその回答をFAQとしてホームページ上に公開することで、わかりやすく、見やすいホームページの作成に努めているところです。 ・ さらに、ケーブルテレビの映像を通して、行政情報だけでなく、地域や人物の活動を掘り下げた番組の製作・放送を行うとともに、インターネットによる動画配信も行うことで、ケーブルテレビを視聴できない世帯にも番組を発信しています。
③ 課題認識と解決への方策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 秘書業務については、協議及び行事等出席案件に関して、急な飛び込み案件や市長への情報提供の不十分さ等により、直前でのスケジュール再調整を余儀なくされる場合もあります。こうした不安定なスケジュール管理を回避するためには、行事等関係主管課との事前調整の中で十分な情報収集を行い、より円滑な市政運営を目指します。 ・ また、交際費については、社会環境の変化に対応するため、支出の根拠となっている「交際費支出の標準例」(平成17年7月作成)の記載内容の検証に着手し、25年度中に改訂版を作成します。 ・ 表彰関係事業については、「茅ヶ崎市表彰賞審査委員会」と「茅ヶ崎市民栄誉賞審査委員会」について、現状での運用上の課題を洗い出した上で、新しい審査委員会のあり方を明確化し、26年度までの統合に向けた関係例規等の改正を含めた事務手続きに着手し、効率的な事業運営を図ります。 ・ 市長、副市長が市政運営を円滑に推進するにあたっての情報収集や連携協調等を図るため、会費等を支出して会員となっている組織のうち、任意に所属している組織について、所属の必要性や支出に見合った効果等についての検証及び見直しを行い、事業手法の選択と集中を徹底します。 ・ 市政情報や地域情報など、市民全体に周知を図るという点において、広報紙の利用頻度は高水準にあるため、引き続き「みやすさ」、「わかりやすさ」はもとより地域活動や市民生活に直結する制度、事業などにスポットをあてた紙面作りを行います。 ・ 広報紙と同様、市政情報紙も積極的かつ効果的に活用することで市民との情報共有並びに市外への情報発信に努めます。 ・ 市ホームページについては、パソコンや携帯電話などのデジタル媒体の利用者の増加を考慮し、タイムリーな行政情報の提供、並びにページの検証や改善を図ります。 ・ FAQの充実を図るとともに、検索ツールや音声読み上げソフトなどのさらなる充実を進め、「みやすさ」、「わかりやすさ」を追求します。 ・ ケーブルテレビについては、市民の参加による番組制作を行うことで番組への市民の関心を高めるとともに、インターネットによる動画配信の充実を図ります。また、YouTubeなどの新たな媒体を活用した番組の放映等についても、引き続き調査・研究を進めます。
④ 議会等からの指摘・要望事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在活用している情報伝達手段とその有効性について(平成23年12月議会) ・ 利用者が見たい情報を見つけれられるホームページのあり方について(平成23年9月議会) ・ FM局の創設、それに伴う災害時の効果的な情報伝達の体制について(平成23年6月議会) ・ 様々なコミュニケーションツールを活用した行政情報の発信について(平成22年6月議会)

8. 施策目標達成を目指して実施する事務事業

(単位:千円)

合計(ア) = (イ) + (ウ)

116,128	126,413	132,651	130,941	136,099
---------	---------	---------	---------	---------

No.	会計区分	施策の方向性番号	事業名	24年度業務計画	平成21年度 決算額	22年度 決算額	23年度 決算額	24年度 予算額	25年度 計画額
1	一般会計	1	交際費に関する事業		2,351	2,407	2,456	3,300	3,300
2	一般会計	1	表彰関係事業		922	1,241	1,382	1,597	1,597
3	一般会計	1	市長会、副市長会、その他都市関係会議に関する事業		2,112	2,110	2,070	2,025	2,025
4	一般会計	1	市長及び副市長の秘書に関する事業	重点事業	0	0	2,400	3,358	3,358
5	一般会計	1	特定の政策課題についての調査研究及び調整	重点事業	3,150	3,126	3,270	3,500	4,000
6	一般会計	2	総合案内等広報一般管理業務		5,638	5,910	15,845	18,324	18,324
7	一般会計	2	広報ちがさき等発行事業	重点事業	42,182	44,124	41,690	44,711	49,370
8	一般会計	2	F M放送用市広報番組制作事業		3,150	3,150	3,150	3,150	3,150
9	一般会計	2	広報板管理事業		947	734	1,164	1,366	1,366
10	一般会計	2	公共施設見学会						
11	一般会計	2	F A Q 充実に関する事務						
12	一般会計	2	報道機関への情報提供に関する事務						
13	一般会計	2	ケーブルテレビ等市広報番組制作事業	重点事業	47,438	47,268	42,742	33,022	33,022
14	一般会計	2	市ホームページ管理運営事業	重点事業	6,224	14,936	14,937	14,937	14,937
15	一般会計	2	外国人への情報提供事業		750	750	870	870	870
16		0	災害応急対策活動						
17		0	庁内共通事務		685	657	675	781	780
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									
41									
42									
43									
44									
45									
46									
47									
48									
			振り分け不能額						
			小計(イ)		115,549	126,413	132,651	130,941	136,099

No.	会計区分	第5次実施計画期間中に実施し、終了した事業名	平成21年度 決算額	22年度 決算額	23年度 決算額	24年度 予算額	25年度 計画額
1	一般会計	ゆかりのまち交流事業(22年度より男女共同参画課へ移管)	409		—	—	—
2	一般会計	市広報番組制作等備品整備事業(緊急経済対策事業)	170		—	—	—
3					—	—	—
4					—	—	—
5					—	—	—
6					—	—	—
7					—	—	—
8					—	—	—
9					—	—	—
10					—	—	—
11					—	—	—
12					—	—	—
13					—	—	—
14					—	—	—
15					—	—	—
		小計(ウ)	579	0	—	—	—

(備考)

--